

河長教委総第 304号
平成28年11月30日

河内長野市学校教育のあり方検討委員会 様

河内長野市教育委員会

諮 問 書

河内長野市学校教育のあり方検討委員会設置条例第2条の規定に基づき、
下記事項について諮問します。

記

1. 諮問事項

学校が小規模化する中、これまで教育委員会で取り組み進めてきました、小中一貫教育や学校運営協議会制度などを踏まえ、地域の特性に応じた、子どもたちにとってよりよい学校教育のあり方と方策について

- ① 学校の小規模化による学校教育への影響と対応策
- ② 地域との連携による学校づくりについて
- ③ 今後の新しい学校教育施策について

2. 諮問事由

本市では、「ふるさとのつながりによる豊かな学び～輝く人づくりのために～」を河内長野市教育大綱の基本理念とし、「学校を地域の学びの核とした教育総合コミュニティの構築」を目指しています。

そのためには、次世代を担う子どもたちのために充実した学校教育の実現と良好な教育環境を確保していくことが重要と考えています。

しかしながら、本市においては、児童・生徒が減少しており、とりわけ市街地周辺部ではそれが顕著となっており、これに伴い学校の小規模化も進み、今後、学校の教育活動にもさまざまな影響を及ぼすことが懸念されるところです。一方、地域コミュニティの核として、学校が担う役割も多様化しています。

そこで、学校が小規模化する中、これまで教育委員会で取り組み進めてきました、小中一貫教育や学校運営協議会制度などを踏まえ、地域の特性に応じた、子どもたちにとってよりよい学校教育のあり方と方策について、今後の本市における基本的な考え方を諮問するものです。